



とびひ(伝染性膿痂疹)は夏に多い感染症です。擦り傷や虫さされ、あせも、湿疹などを手でかいたりすると、細菌が付着して繁殖し、皮膚がただれたり、水ぶくれになったり、かさぶたになったりします。虫さされや擦り傷などは放置せず、とびひにならないように注意が必要です。かぶれなどの炎症がある場合は皮膚科を受診して早めに治しましょう。

治療: ①飲み薬: 抗菌薬

②ぬり薬: 抗菌薬の入った軟膏

家庭で気をつけること

- ①お風呂 : シャワーで石けんを使って体の汚れを流し、そのあと軟膏をぬってください。
- ②手を洗う : 爪は短く切り、石けんで手を洗いましょう。
- ③タオルの共有はやめましょう。

●プール : 患部がジクジクしている時は症状が悪化しやすいので、プールは入れません。

●感染症予防のため、全身に症状が出ている場合やかきむしる行為がある場合は登園を控えてください。

●**登園基準** : 患部をガーゼなどで隠せる範囲であること。
: かさぶたになった状態。



7月の感染症(7/1~7/30)

- ・発熱・・・17人(保護者へ連絡したケース)
- ・溶連菌感染症・・・りす組(1人)、ひよこ組(1人)、きりん組(1人)
- ・RSウイルス・・・りす組(1人)、ひよこ組(1人)、うさぎ組(1人)
- ・手足口病・・・ぱんだ組(1人)



熱中症予防対策

園では以下の点に留意し、取り組んでいます。ご家庭でも園と連携して熱中症予防対策のご協力をお願いします。



熱中症の原因

①環境

- ・気温が高い
- ・湿度が高い
- ・風が弱い

②からだ

- ・朝ごはんを食べていない
- ・下痢をしている
- ・体調不良
- ・睡眠不足

③行動

- ・十分な水分補給をしないでの運動

園の熱中症予防対策

①環境

- ・室内の気温、(クーラー27~28℃設定)
- ・(外気温との差5℃以内)
- ・朝、水まきしておく
- ・又はミスト
- ・うちわであおぐ、霧吹き
- ・木陰(テント)を作る

②行動

- ・園外出る前に水分補給
- ・帽子をかぶる
- ・涼しい服装
- ・こまめに水分をとる
- ・(10分遊んで5分休憩)
- ・スポーツドリンクの常備
- ・(必要時飲用)



※室内でも熱中症になることがあります。ご家庭でも環境を整えてください。

8月の食育あそびの様子

食育の育(いく)のロゴ合わせで、毎月19日は食育の日となっています。愛の泉保育園では、各クラスで食材遊びやクッキング、栄養のうたを歌ったり、絵本を見たり等の楽しい食育あそびをしています。

*きりん組(4歳児)(赤しそジュース)(赤しそ苗植え→栽培→収穫→クッキング)

6月の初め頃に、赤しその苗を植えて、水かけを頑張ってきたきりん組みんなで育てました。猛暑や台風の影響もあって心配でしたが無事、収穫をする事が出来ました。赤しそジュースを作ってレモンを入れると、きれいな赤になりました。実験をしているみたいで楽しかったです。甘酸っぱい赤いジュースは、夏バテを吹き飛ばしてくれました。苗植えからクッキングまで楽しむ事ができていい経験になりました。

*ぱんだ組(2歳児)(ジャムパン作り)

おやつのジャムパンを自分で作る、という簡単なクッキングでした。ジャムをそのまま食べる子や食パンだけを食べる子、みんな楽しそうに自分のおやつを仕上げていました。ご家庭でも簡単なお手伝い等の経験を通して、自分でできる事を増やしていきましょう。



8月

食育だより

栄養士 上地陽子

8月の献立のポイント

・冬瓜やゴーヤー、オクラ、へちま、パイン、すいか等のウチナー野菜や果物を多く取り入れています。

沖縄の力強い太陽の下で育ったお野菜や果物はビタミン・ミネラル・水分が豊富で夏バテ予防になります。理にかなっていますね！

・冷やし中華や夏野菜カレー、魚の大根おろしかけソーメン汁、枝豆呉汁などの喉ごしが良く食べやすい料理を予定しています。

*ひよこ組(1歳児)(お野菜を触ってみよう！感触遊び)

・お野菜の絵本を見ながら触ったり、かじってみたりしました。茹でたスティック人参 かみかみ！

レタスやトマト、ゴーヤーも触りました。これをきっかけにお野菜が好きになるといいな～



*うさぎ組(3歳児)(おにぎり作り)

自分の好きな形、丸や三角、ハートのかわいい形のおにぎりを一生懸命、作りました。自分で作ったおにぎりは、とても美味しく、たくさんおかわりをしていました。お家でもママとクッキングしてみよう～と喜んでいました。

